

令和2年度事務事業評価シート

【基本事項】

事務事業名	町長等の秘書経費			担当課名	総務課
(予算書コード)	02-01-01-22-01			担当係名	秘書室
事業区分	単年度予算	運営方法	直 営		
事業の開始・終了	年	月 ~	年	月	(事業に始期又は終期がある場合に記入)
根拠法令等の名称					

【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	町長等が、町政の円滑な運営や執行を図るため、町を代表して行う表敬や交際などに対する必要経費であり、慶弔費、激励費や自動車借上料等が含まれる。						
事業の活動成果	指標名	指標の算出方法	単位		令和元年度	令和2年度	令和3年度
(事業の実施によりどのような状態にしたいか)	交際費による 交付件数	同左	件	目 標			
				実 績	241	74	
				達成率			

【投入されたコスト・業務量】

		令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算	
事業費	事業費 A	2,955 千円		1,785 千円		3,914 千円	
	うち 会計年度任用職員人件費	人	千円	人	千円	人	千円
	正規職員人件費 B	2.00 人	13,198 千円	2.00 人	12,833 千円	2.00 人	13,498 千円
事業費合計 C (A+B)		16,153 千円		14,618 千円		17,412 千円	
財源内訳	特定財源	国の負担	千円	千円	千円		
		県の負担	千円	千円	千円		
		町の借入	千円	千円	千円		
		その他	千円	千円	千円		
		うち 使用料・手数料 D	千円	千円	千円		
一般財源 (町の負担)		16,153 千円		14,618 千円		17,412 千円	
受益者負担率 (D/C)		0 %		0 %		0 %	

【事業の評価】

区 分	評 価	説 明
妥当性 町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割 分担できないか	B 町以外では 行えない	町長等の公務遂行のために必要な秘書、渉外の業務に加え、町として行う式典、表彰等も実施しており、業務に際し秘密情報も取り扱うことから町以外では行えない。
公平性 受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めているか	A 適切である	交際費の支出に際しては内規を設け、一定の基準に従い受益者の偏りが無いよう適切に運用している。
効率性 予算、人員と成果を踏まえ、事業が効率的に行われているか	A 適切である	2名の秘書により、窓口、接客、電話対応、日程調整、運転業務等、日常業務を分担し効率よく実施している。
達成度 事業の活動成果は目標を上回っているか (下回っている場合は、その理由)		交際費は、必要に応じてその都度支出されるものであり、目標設定にはなじまない。

総合評価	現状維持	交際費の支出状況は、町ホームページ等を利用した情報公開により、透明性の確保を図っている。また、日程調整等において、できるだけ多くの方が町長等に対し、直接対話、要望等ができるよう柔軟な対応に努めている。
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)	現状維持	